

オレオレ詐欺の予兆電話と不審電話の続発 ～札幌市、旭川市～ (6/14～6/15)

6月15日、旭川市の複数のご家庭に、息子をかたる者から
「のどにポリープができた」
「病院で会社の金が入ったかばん盗まれた」
などというオレオレ詐欺の予兆電話がありました。

電話で「息子や孫」を名乗り、「病気（のどにポリープ、風邪等）になった」と言った上で「カバンをなくした」「株で失敗した」などと言って現金を要求してくる電話はすべて「オレオレ詐欺」です。

また、6月14日から6月15日にかけて、札幌市の複数のご家庭に、区役所職員や社会保険庁を名乗り
「健康保険の還付金がある」
と言った上で
「通帳かキャッシュカードの番号を教えてほしい」
などと言って、口座番号を聞き出す不審電話がありました。

このように、役場職員などを名乗って不正に口座番号を聞き出す電話は、詐欺の手口である可能性が高いので、知らない人に電話で口座番号を伝えることがないように、注意喚起をお願いします。

【金融機関の皆様へ】

金融機関の皆様におかれましては、窓口での高額現金引き出し、解約手続きの取扱いの際には、積極的な声掛けと確実な全件通報を徹底していただきますよう、お願い致します。

また、ATMを利用する高齢者や動揺している様子等があれば、あわせて声かけをお願い致します。

なお、声掛けの際は、上記の具体的な事例を教示するなど、被害者がだまされていることに気づく声掛けにご配慮願います。

【関係機関・団体の皆様へ】

関係機関・団体の皆様におかれましては、各種ネットワークを通じるなどして、できる限り多くの職員及び地域住民の方々に、緊急的に、この情報をお伝えし、注意喚起していただきますよう、お願い致します。

北海道警察本部 生活安全企画課
犯罪抑止対策係（3026）